



やるきほんききさき 木佐木

神奈川県議会議員

日本共産党

2023.6.21

木佐木ただまさ news

発行：党横浜北東地区委員会

横浜市鶴見区潮田 3-147-6

TEL：045-511-1021

Profile

- ▶1984年 山梨県出身
- ▶鶴見区馬場在住
- ▶神奈川大学法学部卒
- ▶よこはま健康友の会会長
- ▶横浜東民商顧問

県民ホール来年度末で休館

県民の期待に応えるリニューアルを



2025年3月末で休館する神奈川県民ホール(県HPより)

先日、県から2024年度末で神奈川県立県民ホールが休館するとの発表がありました。県民ホールはオープンから48年が経ち、例えば空調の部品が調達できなくなってきたり、コンクリートの劣化が進むと今後施設の安全性にかかわることなどから、今のままでの事業を継続できないとの判断のようです。

今後、県民ホールがどうなるのかといった県民からの不安の声もありますが、開業以来3000万人を超える利用者があったことや、文化施設の必要性を求める声がアンケートで90%を超えていることなどから、廃止をするつもりはないとの答弁がありました。

現時点では、いつ頃どのような機能を備えて再開するかは示されていませんが、県民の期待に応えられる施設としてリニューアルできるよう声を届け、皆さんにもお知らせをしていきたいと思っております。

ひとり親養育費確保支援事業

養育不払い対策の予算が提案！

今回提案されている予算の中に、ひとり親の貧困化の要因の1つといわれる養育費の不払いについて、国の事業を活用して神奈川県でも支援に600万円の予算が計上されました。

具体的には、養育費の取り決めや強制執行を行うにあたっての弁護士の着手金への補助(上限15万円で17件の想定)、養育費不払いの際の立替や相手方への督促を行う養育費保証会社への保証契約費用(上限5万円で5件の想定)とのことです。

明石市では、養育費不払いの際、明石市自身が立替、督促を行う当事者となるなどもう一歩進んでいます。神奈川県でも養育費不払いで貧困化することへの手立てを始めることは期待したいと思います。しかし、件数が少なすぎることは課題だと思っています。今後、多くの人々が利用できるものになるように拡充を求めたいと思います。

また、この県の事業は横浜市を含む政令中核市は対象ではありません。

横浜市でも同様の事業がありますので、こちらをご参照ください⇒



明石市のこどもの養育費立替支援事業(明石市HPより)